

平成 29 年度 ESD 海外語学研修 報告書

7月31日(月)

15:27 に二本松駅から羽田空港へ向けて生徒 14 名、教員 2 名がたくさんの方の保護者や教員に見送られ、無事に出発。22:00 にカンタス航空 QF026 便でシドニーへ。



8月1日(火)

約 9 時間のフライトで 8:00 に快晴のシドニーへ降り立ちました。バスでミセス・マッコリーズポイントへ向かい、オペラハウスとハーバーブリッジをバックに写真撮影。そしてセントメリーズ大聖堂を見学後、シドニー郊外のコアラパーク自然動物園を見学しました。コアラを抱っこすることは州の法律で禁止されていますが、触れることは許されていて、生徒達はコアラに触れて感動していました。また、カンガルーにも触れることができました。15:30 頃、Newcastle Waldorf School でホストファミリーと対面。最初は心細い様子でしたが、ホストの方々が優しく話しかけてくれたことで、大きい期待と少しの不安をもって車に乗り込んでいきました。

8月2日(水)

8:45 頃ホストファミリーの送迎で Waldorf へ。シュタイナー教育を目標に掲げている学校なので、小さい子が朝から走り回り賑やかです。9:30 の授業開始まで講堂で行われていた合奏の練習を見学しました。午前中は 1 コマ(休み時間無し 120 分)で、その後 Lunch になります。午後は 2 コマ授業があり 100 分間の授業のあと、20 分間の afternoon tea(休憩時間)となり、60 分間の授業後、15:20 頃には終了、放課となります。放課後の時間は基本的に下校します。



本校生はこの日から英語レッスンを開始しました。ハーディー先生が自己紹介やゲームなどでみんなの緊張を解いてくれました。生徒達は英語を聞き取ろうと努力し、積極的にコミュニケーションを図ろうとしていました。また afternoon tea 時には Waldorf 校生のバディと一緒に会話をしました。プレゼンの方法の授業と保健の授業を一緒に受けてきました。保健の授業のラスト 10 分間は私たちのために、本校生がオーストラリアと日本の違いをスピーチする場を設けてくれました。突然のことでしたが、生徒達は上手にスピーチすることができていました。



8月3日(木)、4日(金)

英語のレッスンと共に、14:20 からの 60 分間の時間帯に日本文化紹介、福島のプレゼンテーションを行いました。日本文化紹介では、高校生と小学生を対象に 2 回実施することができ、書道、浴衣、竹とんぼ、折り紙などを体験してもらいました。英語とジェスチャーを用いて、一生懸命説明していました。そして現地生徒も真剣に書道をしたり、浴衣を着せてもらってはしゃいでいたり、異文化交流の楽しさを実感できました。



福島のプレゼンテーションでは 60 名位の生徒・教職員を前にし、東日本大震災による被害、復興、福島の観光文化などを PowerPoint を用いて、英語で立派に紹介しました。今年度は動画もキチン作動し、見ていて飽きない内容でした。

英語の授業で印象に残っていることは型に囚われていない、ということでした。実際、私たちの授業でも、テキストにない内容を中庭に出てクイズ形式で行ったり、動物に関する内容のときは近くの動物保護区へ急ぎょ出かけ、そこでのびのびと英語学習するなど、独特のスタイルで学習できたことはとても印象に残りました。



8月5日(土) 6日(日)

ホストファミリーと共に、バラエティーに富んだ内容の時間を過ごしました。ホエールウォッチング、魚釣り、ショッピング、ビーチ散策、家でゴロゴロ、山登り、サイクリング等 etc...



8月7日(月)

朝、ホストファミリーとお別れ。Waldorfのソフィア先生から1人1人に証明書とお土産が手渡されました。11時頃シドニー市内に戻り、マンリービーチで観光と昼食を取りました。その後、オーストラリア博物館でオーストラリアの文化等を学びました。ホテルチェックイン後、早めにシドニーのランドマークであるシドニータワーから夜景を見ながらの夕食を取り、夜景観賞で有名なミルソズポイントへ行き素晴らしい景色を堪能しました。昨日までののんびりしたNewcastleとは違うSydneyの魅力を終日味わいました。

8月8日(火)

早朝、朝食前に希望者で片道4時間のハーバーブリッジヘランニングに出かけました。朝食後、シドニー大学にキャンパスツアーへ。オックスフォード大学を模した建築様式で、ハリーポッターの世界が広がっているような光景でした。キャンパスの佇まい



は歴史を感じさせ、このような大学で勉強してみたいと生徒達も感想を述べていました。昼食後、シドニー美術館を見学後、シドニー市役所でエネルギー学習を行いました。疲れの見える生徒達もビルのエネルギー効果的利用を担当している方の説明を熱心に聞き、質問していました。夕食はホテル近く中華料理店でした。明日に備えて早く休みました。



8月9日(水)

今年度はシドニー市内の自主研修を行いました。1年生8名は午前中、フェリーで再びマンリービーチへ行き浜辺で遊んだあと、午後は市内観光をしました。2年女子4名は有名なブルーマウンテン国立公園へ電車で片道2時間移動しました。2年男子2名は終日市内で市内観光を行いました。ダーリングハーバーで夕食の pasta を食べ、いよいよシドニー空港へ向かいチェックイン。20:45 カンタス航空 025 便でシドニーを発ちました。



8月10日(木)

5:00 ごろ羽田空港着。帰省ラッシュの始まった東京を移動し、予定通り 10:30 二本松駅に到着しました。駅前で解散式を行い、全日程を無事終了することができました。4日目の夜に雨が降っただけで、11日間、全て晴天の中で活動できたことは本当に幸運でした。

【次年度へ向けて】



今年度も語学研修を現地の学校で行いました。これは異文化交流において大変有意義な内容となりました。福島県の現状プレゼン、日本文化紹介など、実際に現地生徒と交流する場面が多く良い機会でした。また昨年度より1日間少ない6泊のホームステイも受け入れ先がウエルカム感あふれる家庭ばかりで、全ての生徒の顔は毎日笑顔でした。最後のお別れの場面では、涙のお別れの場面も多く、本当に良くしてもらったんだな、ということが実感できました。全体的に昨年度の反省を踏まえたカリキュラムを組んだので、生徒達にとっては実り多い海外研修になったと思います。次年度も現地校との交流を踏まえた研修カリキュラムが望ましいと考えます。